

一 般 質 問 予 定 表

平成29年第4回定例会（第4号）

7 番 福岡進二 議員（ネット岩出） 【一問一答方式】

- 1 岩出市における保育所の状況について
 - ① 通常の保育に加えて、延長保育などの実施状況は。
 - ② 育児に不安のある親にとって、保育所は身近な相談相手となる存在であると考えているが、現場での取り組み状況は。
 - ③ 入所中の児童の健康管理は。
 - ④ 平成27年度の待機児童発生後、市ではどのような改善策を講じてきたのか。現状はどうか。
- 2 観光振興について
 - ① 12月24日グランドオープンする道の駅「ねごろ歴史の丘」の詳細について。
 - ② 今後の方針は。

5 番 梅田哲也 議員（岩出クラブ） 【総括方式】

- 1 小中学生の学力向上について
 - ① 4月に実施された全国学力学習状況調査の結果、和歌山県内の平均正答率は、大きく改善され、ほぼ全国平均となったようであるが、岩出市の状況はどうか。
また、生活習慣等に関する質問紙調査からの傾向は。
 - ② 和歌山県内では、地域間の格差が拡大傾向にあるようであるが、その要因はどこにあると分析されているか。
 - ③ 岩出市では、学力向上対策として、図書館司書の派遣事業、教員の先進地派遣・研修、学力テストの3年生からの実施、今年度からの図書館を使った調べる学習コンクール等々様々な施策を実施しているが、今後どのような施策を重点実施して学力アップに繋げていくのか。
- 2 イノシシ対策について
 - ① 岩出市北部の和泉山脈南麓を中心に、イノシシが大量に発生し農産物被害が増加しています。
また、人的被害も憂慮されています。ここ数年の駆除頭数の地区別推移と被害額はどうか。
住民に対しての注意喚起が必要ではないか。
 - ② イノシシの捕獲方法は、箱わなが主であるが、他に効率的に駆除を図るための方策は。
 - ③ 捕獲奨励金の県下市町村の一頭あたりの単価と見直す考えは。

4番 福山晴美 議員（岩出クラブ）

【一問一答方式】

- 1 高齢化社会について
 - ① 市の高齢者世帯や認知高齢者の現状は。
 - ② 高齢者の交流の場について。
 - ③ 人生100年時代に向けての市の考えは。
- 2 児童虐待について
 - ① 児童虐待に対する近年の現状は。
 - ② 児童虐待の発生を予防するための取り組みは。
 - ③ 被虐待児童への自立支援の取り組みは。

13番 奥田富代子 議員（公明党議員団）

【一問一答方式】

- 1 SNS（LINE）やいじめ通報アプリを活用していじめ相談を
 - ① 小中学校で何件のいじめが確認されているか。
 - ② 各小中学校にスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーは配置されているか。
 - ③ 相談したいときは、いつでも相談できる体制になっているか。
 - ④ SNS（LINE）やいじめ通報アプリを活用して、いじめ相談を受ける考えは。
- 2 健康遊具で中高年の健康増進と介護予防を
 - ① 市には何カ所の公園があり、どのようなサイクルで点検修理されるのか。
 - ② 昨年度において点検修理にかかった費用は。
 - ③ 地域住民の高齢化が進み利用されず荒れ果てた公園についての対策は。
 - ④ さぎのせ公園以外に健康遊具を設置している公園は。
 - ⑤ 更に健康遊具を普及し、中高年の健康増進と介護予防に活かす考えは。

12番 玉田隆紀 議員（公明党議員団）

【一問一答方式】

- 1 緊急対策について
 - ① AEDの設置状況と利用状況について。
 - ② 岩出市AEDマップの作成と配布の考えについて。
 - ③ 那賀管内での救急車両出動状況は、平成28年度中過去最多の5,159件ですが、今後の課題と外国人の利用状況について。
 - ④ 救急車両に外国人対応策としてスマートフォンなどのタブレットを活用し、多言語音声通訳アプリの導入について。
- 2 職員体制と環境について
 - ① 行政サービスの多様化と少子高齢化が進む現状に備え、職員体制強化の考えは。
 - ② 職員の健康管理について。
 - ③ 無記名によるアンケート調査の実施について。

1 5 番 増田浩二 議員（日本共産党議員団）【一問一答方式】

1 遊休地について

- ① 現在有効活用されていない岩出市の遊休地の件数と面積は。
（地域の場所、坪面積、未活用となった年月日の時期）
- ② 有効活用されないそれぞれの理由は何か。
- ③ 旧岩出町学校給食センター（西野）は、当時の説明で岩出町の関係資料の仮置き場として一旦活用するが、有効活用を図るための計画を進めていきたいと説明されている。約20年が経過しているが、この間の議論状況は。
- ④ 根来保育所の東側にある根来山際の市有地は、管理上では運動場、もしくは運動公園として財務において管理がされている。しかし、現実的には運動場、運動公園として使える状況ではありません。遊休地としか考えられない状況となっています。位置づけを見直すか、名目通り活用できる改善対策の必要があるのではないか。

2 国民健康保険の広域化について

- ① 平成30年度からの広域化について、今後の運営方針は。
- ② 来年度の徴収方式について、現在の3方式を取るのか。固定資産税を含めた4方式を想定しているのか。
- ③ 平成30年度の国保税の課税基準額はどのように考えているのか。
- ④ 国保運営協議会を1月と2月に開催するとしているが、開催日はいつなのか。
- ⑤ 一般会計からの繰り入れに対しては、9月議会の答弁で広域化の対応として適切な対応をとっていくと答弁されたがどう対応するのか。国保加入者の負担増とならない対応を求めたい。
- ⑥ 脳ドックについては、毎年希望者が多数出ている状況があります。平成30年度は脳ドック受診枠について大幅な枠拡大を求めたい。

1 4 番 市來利恵 議員（日本共産党議員団）【一問一答方式】

1 安全対策について

- ① 安上中島線と粉河加太線の交わる交差点、安上中島線と農免道路が交わる交差点に、矢印信号の設置を。

2 振り込め詐欺から市民を守るために

- ① 市内における振り込め詐欺の被害状況は。
- ② 市としての独自の対策はどのように行っているか。
- ③ 振り込め詐欺防止のための機器の周知と購入費助成制度の創設を。

3 子育て応援のまちづくりを〈保育〉

- ① 公立保育所から私立保育所に移行された2園が、認定こども園へと変わっている。（今後変わる。）
 - ・1号、2号、3号認定は、どこが決定するのか。
 - ・申し込み方法は、どう変わるのか。
 - ・保育料は、どうなるのか。
 - ・定員枠について。

- ② 保育料の減免（免除）について
 - ・ 県施策「紀州3人っこ施策」について市の見解は。
 - ・ 市の取り組み状況は。

16番 尾和弘一 議員

【一問一答方式】

- 1 台風被害について
 - ① 21号・22号による市民生活・農業への被害について。
 - ② 気象警報発令時の避難誘導や避難場所の開設手順について。
 - ③ 紀の川河川水位モニタリング体制及び伝達方法について。
 - ④ 市道にある避難看板の撤去について。
 - ⑤ 岡田スポーツ広場の浸水及びヘドロの撤去について。
- 2 性的少数者対応について
 - ① L G B Tに関して、市としての認識と取り組みについて。
 - ② 男女別記入欄の削除及び表示について。
 - ③ 行政としての相談窓口設置について。
 - ④ 小中学校における啓発と教育について。
 - ⑤ 学校内でのトイレ使用及び校則の見直しについて。
- 3 下水道工事について
 - ① 工事による通行止め、市民の声にどう答えたのか。（新田広芝地内）
 - ② 今後の対応と対策はどうか。
- 4 那賀病院の労働実態について
 - ① 労働協約及び就業規則はあるのか。
 - ② 労基法36条協定及び届け出はどうか。
 - ③ 超過勤務の実態はどうか。
過去5年間における違反件数及び最長時間はどうか。（業種別に）
- 5 農業振興政策について
 - ① 農業生産工程管理（G A P）に関して。
 - ② G A P 認証取得の助成制度について。
 - ③ 補助事業として、今後どのように取り組むのか。
- 6 教育環境の改善について
 - ① 過去、質問してきた以降の岩出市の取り組みについて。
 - ② 給特法に関する見解と改正への取り組みはどうか。